2024年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL61824A21）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	G236 家政・生活改善	20～45歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

人口・社会保障・女性地位向上省

2）配属機関名（日本語）

ヴァキナンカラチャ県人口・社会保障・女性地位向上局

3）任地（ヴァキナンカラチャ県アンチラベ郡アンチラベ市） JICA事務所の所在地（アンタナナリボ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 4.0 時間）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先には、県内のNGOや女性グループが40団体ほど登録している。また1979年に設立された同配属先附属の職業訓練施設があり、学校に行っておらず職に就けない若者や、技術を身に付けようとする若者に対して、男性向けの木工コース、女性向けの洋裁コースを開設し、2学年制の職業訓練施設として若者の就職支援を行っている。2018年からJICA海外協力隊員が派遣されており、2024年3月まで2代目となる家政・生活改善隊員が活動していた。配属先の年間予算は約28万円。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先には、貧困や落第が原因で学業を中断した14～21歳の若者に対して職業訓練を行っている附属施設があり、木工コース(男性)、洋裁コース(女性)に分かれている。同配属先の管轄下であるNGOチンジャンジャラに派遣されていた隊員が洋裁や刺繍の指導に携わっていたことを同配属先が知り、同配属先内の洋裁コースにおいて指導支援ができる隊員の要請があった。その際、隊員の支援を必要とするNGOや女性グループにも活動成果を共有しやすくするために配属先をNGOから県レベルに変更している。前任者は、主に裁縫の技術指導を配属先付属の職業訓練校で実施。任期後半は市内のNGOや女性グループにも活動を広げたが、引き続き、支援のニーズが高いことから後任を要請するに至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚教師や配属先関係者とともに、以下の活動を行う。
1.基本的な刺繍、編物、洋裁の授業を行ったり、同僚教師の授業サポートを行う。
※職業訓練センターでは、月～金、週替わりで、洋裁、刺繍、編み物を実施している。
2.県内にある洋裁を行っているNGOや女性グループに対して商品開発や技術支援、講習会等を実施する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電動ミシン、アイロン、ロックミシン、手回しミシン、足踏みミシン

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(50代男性)、その他配属先同僚8名、職業訓練コース責任者(50代女性)、編み物担当教員1名、刺繍担当教員1名、木工担当教員1名、裁縫担当教員2名、傾聴・法律相談担当者1名

活動対象者:女子生徒(14-21歳) 20～30人、NGO関係者、女性グループなど

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
マダガスカル語	マダガスカル語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（専門学校卒）家政　備考：専門的な指導に必要

[性別]：（女性）　備考：活動対象者が女性のため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：専門的な指導に必要

[参考情報]：

・家政系の指導経験があればなおよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（1～30℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

・派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.